

10月オレンジ第2保育園だより

令和2年10月1日発行

涼しい秋風に高く澄んだ空。大きく深呼吸したくなるような、気持ちのいい季節が訪れましたね。子どもたちは、毎日よく食べ・よく動き・遊びを楽しんでいます。昼夜の気温差があり、風を引きやすくなります。乳幼児期は悪化しやすくなるため、鼻水や咳が出ている場合は早めに受診し、しっかり休息とるようにしましょう。コロナウイルスの感染症のため色々な事が制限されています。健康面には充分気をつけながら過ごしていきたいと思えます。

今年度の年間行事では10月に親子ミニ運動会を計画しておりましたが、自粛生活が続き子どもたちの運動遊びなど活動が狭められ、思い切り活動が楽しめませんでしたので、準備期間も考慮し、状況も見ながら、3歳・4歳児のみの参加で11月21日(土)に延期をしたいと考えています。

10月は、特に大きな行事はありませんが、運動に散歩・そして食育活動を通して食に興味を持たせながら、自然とのふれあいを楽しみたいと思えます。



10月生まれの友達

25日 藤村はるまさん
5歳になります。

10月の保育活動と行事

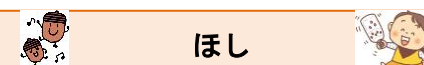
- 12~16日 園庭で芋掘り擬体験や秋の野菜に触れて楽しむ
- ・17(土) 午後職員研修(家庭保育願)
- ・19(月) 避難訓練・19~23日お楽しみ会人形劇やパネルシアター
- ・22(木) お弁当会
- ・29(木) お誕生会メニュー
- 26~30日 個人面談(希望者のみ)

ほけんだより

※誤飲に注意※ 皆様も、テレビのニュース等でご承知のことと思えますが、令和2年9月7日に東京都の私立幼稚園で4歳男児が給食の巨峰(ぶどう)が原因による窒息死亡事故が発生しました。当園は、国から発行されている「事故防止ガイドライン」を参考に、ミニトマトやブドウ、ウズラの卵、お団子等、誤飲しやすい食材は給食で出さないようにしています。

保護者の皆様もご家庭で使用の際は、1/2もしくは1/4にカットして使用するなり注意喚起をお願いします。(お弁当には入れないようにご協力ください。)

※今後のコロナ対策について※ 今冬にもインフルエンザが流行する恐れがあり、新型コロナウイルスとの同時流行が危惧されます。どちらも「うつらない」「うつさない」を心掛けることが重要で睡眠をしっかりとり、規則正しい生活を送ることでウイルスにかかりにくい体作りを心掛けましょう。マスク着用で手指消毒も徹底していきましょう。



ほし

9月に入園した子どもたちは、少し不安を抱いていた環境でしたが少しずつ園生活に慣れ、それぞれの生活リズムで楽しく遊べるようになりました。

「子ども達が声を出して笑う」こんな当たり前のことが、どれだけ周りの人を幸せにすることでしょう。昔の人は「良く泣く子は、よく笑う子に育つ」と言っていたそうです。大人が赤ちゃんと一緒に笑い合う事で心が通い合い、人と一緒に生活する事の喜びにつながっていきます。笑いは、人と人との関わりを気持ちよく成立させる最も有効な手段なのです。

ほし組では、保育者と1対1で向き合って「ちょっちょっあわわ」や「いないいないばあー」「一本橋こちょこちょ」等のおはしゃぎ遊びやくすぐり遊びを多く取り入れ、子ども達が声を出して笑える機会を増やしています。そして、お着替えの後はわらべ歌ベーマッサージで心地よく眠れるように目と目を合わせて歌いながらマッサージをすると本当に気持ちよさそうに微笑み返してくれます。子ども達も保育者も心が穏やかになるひと時です。

そら(2歳児クラス)

保育士に見守られながら、身の回りの事が自分で出来るようになってきました。食事ではこぼさず食べ服が汚れてない事を喜んで見せてくれます。着替えの時は自分でリュックから服を取り出し「どれにしようかな」とつぶやきながら選んで着けます。しかし甘えと自立を繰り返すこの時期、出来る事も「出来ない」と保育士の関わりを求めます。そんな時は「一緒にやろう!」と気持ちを受け止めてあげることで気持ちも切り替わり満足顔になります。焦ることなく子どもの思いに答えてあげながら自立のお手伝いをしていきたいと思えます。

9月に行ったシャボン玉や水鉄砲、ボディペインティングは、ダイナミックな開放感を味わったり、嫌なことを克服したりしながら、素晴らしい体験となりました。今月は秋の自然や野菜や果物に触れたり、絵本に親しみ制作を楽しんだり、体を動かす喜びを味わいながら「もっとやりたい」という意欲を高めたいと思えます。

お願いします!

感染症予防対策として水筒の持参をお願いします。(子どもが扱える大きさで、肩から下げて持ち歩けるよう紐がついている) 中身はお茶か水で水筒の半分の量を入れて下さい。足りない時は保育園でお水を補充します。

にじ(1歳児クラス)

園生活にも慣れ、生活の流れをおぼえて手洗い、お食事、お着替えと保育士に誘われながら一人一人の生活リズムで楽しく過ごせるようになりました。

最近では、衣服や靴の着脱を自ら進んで「じぶんでやりたい」と意欲が高まる子ども達です。子ども達のやりたい気持ちを受け止めながらさりげなく援助して、自分で出来たという成功体験を増やして自信に繋がっていきけるように心がけています。遊びでは、お友達とのやりとりは保育士が言葉を代弁し仲立ちすることで、友だちとの関わり方を覚え、「貸してちょうだい」「どうぞ」と言葉を発するようになりました。簡単な言葉や身振りで自分の思いを友だちや保育士に伝え、一緒にあそぶ心地よさを感じています。

今月は、秋の野菜や食材に触れ、秋ならではの活動を取り入れ、色々な不思議や新しいことに興味関心を広げていけたらと思います。また、絵本や昔話を通して面白さにふれ、言葉の数を増やし、友達や保育士とのやりとりを通して楽しさを感じられるようにしていきたいと思えます。

今月から新しいお友だちが仲間入りします!!
いとう さきちゃんです。よろしくお願ひします。

うみ・かぜ(3・4歳児クラス)

先月の自然体験で、子どもたちは大自然の中で興奮し、感動し、発見し、仲間と語り合い、譲り合い素晴らしい体験が出来ました。みんみんの森(末吉公園)では、普段は見られない虫や植物を見つけ大声で友達と呼び合い目を輝かせながら探索を楽しんでいました。チーム作りやリーダーを自分たちで相談して決め、それぞれが役割と責任を持って望み、頑張る姿がありました。長く険しい道のりを歩くときなどは「最後まで頑張れ」と子ども達同士で励ましたり、応援したりという姿がありました。

10月は、秋を感じ、食欲の秋にちなんで芋掘りの擬体験や、色々な野菜や果物に触れ感触や・匂い・形・色などを表現し制作を楽しみます。また読書の秋として、大型絵本や紙芝居・ペーパーサート人形劇など、物語に親しみ、感じたことを言葉や絵画で表現したいと思います。ご家族で、散歩に出かける時は、お空の雲の形や色を観察しながら、また動植物に触れ小さな秋を家族で楽しんでいただく事をお勧めします。

おねがい

毎週水曜日は体操着での登園よろしくお願ひ致します。歌遊び会を再開します。又、来年度の転園に向けての困りごとや、相談ごとなどがございましたら、今月の下旬、希望者を対象とした個人面談がありますので是非、お越し下さい(10月5日頃ご案内が配布されます)